

令和4年度青森市水道事業会計当初予算

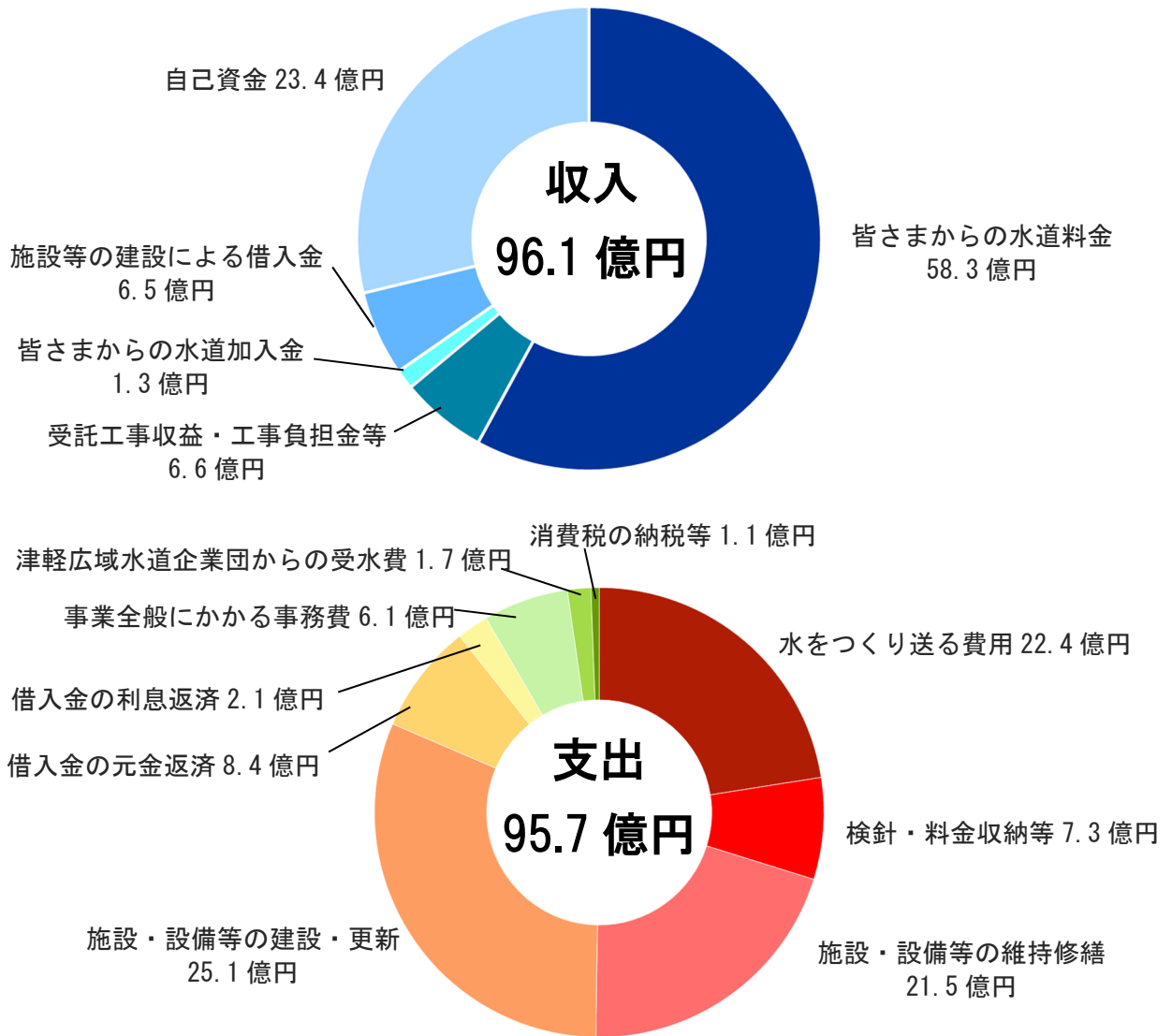
基本方針

「青森市水道経営プラン（2019～2028）」に掲げる基本理念「真の豊かさをもたらす水環境」の実現を目指し、

- I 安定した給水の確保
- II 良質でおいしい水の供給
- III 災害に強い水道の構築
- IV 経営基盤の強化
- V 環境への配慮

を5つの柱として、各種事業を進めているところです。

当初予算内訳



主な事業

I 安定した給水の確保

① 漏水対策事業

配水管及び毎戸の漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努めます。

- ・配水管調査（漏水探知機による路面音聴調査） 500 km
- ・毎戸調査（音聴棒による給水管の漏水音調査） 115,900 戸

② 老朽塩化ビニル給水管改修事業

塩化ビニル配水管の布設が多く漏水履歴の多い地区の配水管布設替えに合わせ、塩化ビニル給水管の一部をポリエチレン管に改修し、漏水の抜本的解決を図ります。

- ・給水管改修（三内・石江地区） 150 件

③ 堤川浄水場取水ゲート設備更新事業

老朽化した堤川浄水場の取水ゲートの機械・電気設備を更新します。

- ・取水ゲート設備更新工事

④ 天田内取水井更新事業

老朽化が著しい天田内配水所の取水井を更新します。

- ・14号取水井及び21号取水井さく井工事
- ・10号取水井ポンプ設備等更新工事

II 良質でおいしい水の供給

① 配水管整備事業

老朽管の布設替えを行い、水質劣化や漏水を防止します。

なお、漏水防止対策として、塩化ビニル配水管の布設が多く漏水履歴の多い地区を一部集中して布設替えを行い、当年度は三内・石江地区を更新します。

- ・整備延長 14,025m（うち浪岡地区 540m）

② 篠田テレメータ更新工事

老朽化した篠田テレメータを更新し、水質の常時監視を徹底します。

- ・テレメータ更新工事

III 災害に強い水道の構築

① 基幹耐震管路整備事業

大規模地震時において、基幹となる配水管の損傷を最小限にとどめ、市民生活に影響を及ぼす減断水等の発生を抑制するため、基幹管路の耐震化を図ります。

- ・整備延長 265m

② 水管橋点検委託業務

厚生労働省のガイドラインに基づき、重要管路に設置された水管橋の点検を行います。

- ・水管橋点検委託業務（11 橋）

③ 災害対策用資機材備蓄事業

災害対策用資機材の効果的な備蓄を図ります。

- ・給水タンク 2 基、応急給水用スタンド 5 台の更新

IV 経営基盤の強化

① 広報活動事業

市民の皆さまに、水道部の各種施策・事業の情報を積極的に提供します。

- ・「あおり水道だより」印刷
- ・「あおりウォーターフェア」開催
- ・PR用ペットボトル水「ブナの雫」の製造

② 広域連携の推進

経営効率化の推進等を図るため、東青地区 5 市町村による水道事業の広域連携に取り組めます。

- ・災害訓練の共同開催（本年度は今別町で開催）、
- ・維持管理上の水質管理の連携（蓬田村 R2～、今別町 R3～、外ヶ浜町 R4～）

③ 水道料金等の納付機会の拡大

令和 4 年 4 月検針・5 月納付分から、スマートフォンを利用した決済を開始します。

V 環境への配慮

① 資源リサイクルの推進

浄水場で排出する浄水処理発生土を肥料などとして有効利用します。

- ・横内浄水場発生土収集運搬及び処分委託業務
- ・堤川浄水場脱水ケーキ収集運搬委託業務、処分委託業務